

当院心臓血管内科および北摂総合病院に急性循環器疾患でご入院歴のある患者さま・ご家族様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族様がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

対象となる方

2013 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の間に、当院心臓血管内科および北摂総合病院に急性循環器疾患（急性心不全、急性冠症候群、急性大動脈解離、急性肺血栓塞栓症）による入院履歴のある患者さま。

研究課題名

急性循環器疾患におけるせん妄及び認知機能低下に関する多施設後ろ向きコホート研究

研究責任者

国立循環器病研究センター 副院長・心臓血管内科 野口暉夫

研究の目的

急性期循環器疾患に罹患された患者さまのせん妄発症及び認知機能低下に関する実態を調査するため

利用する診療情報

（入院中、および退院後概ね 36 ヶ月の診療情報）

以下の項目については通常診療で実施された項目について情報を診療録から取得します。

【共通項目】

- ・患者氏名（カナ、漢字）・患者ID（個人を特定出来ない形で利用）、性別、登録時年齢、既往歴、冠危険因子、生活歴（喫煙歴・飲酒歴）、居住環境、フレイル、発症前ADL自立度及び社会サービス利用状況、発症前認知機能、来院時投薬内容、発症日時、入院日時、入院時診断名、入院時身体所見（身長・体重含む）、
- ・来院時血液・尿検査所見（白血球数、白血球数分画、赤血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、血液生化学検査〔アルブミン、AST、ALT、総ビリルビン、直接ビリルビン、クレアチニン、尿素窒素、尿酸、血清ナトリウム、血清カリウム、血清クロール、カルシウム、LDH、CRP〕、クレアチニンクリアランス、尿中微量アルブミン、血漿BNP、血中トロポニン値、尿検査）

- ・入院時胸部レントゲン所見、入院時心エコー検査所見、入院時12誘導心電図所見
- ・急性期投薬内容
- ・急性期治療内容(その他の治療)
 - カテコラミン使用の有無及び最大投与量
 - 補助循環デバイス(IABP/PCPS)使用の有無
 - 人工呼吸器(非侵襲的陽圧換気含む)使用の有無
- ・入院中の睡眠導入剤/抗不安薬/抗精神病薬投与の有無(頓服/定期処方、投薬内容、最大投与量)
- ・入院中のせん妄発症有無(ICDSC評価、せん妄治療内容、せん妄改善の有無、せん妄改善までの日数、せん妄再発の有無)
- ・入院中の運動療法(心臓リハビリテーション含む)の有無
- ・入院中の合併症の有無
- ・安定期(退院前)身体所見、安定期(退院前)認知機能所見、安定期(退院前)血液検査所見、安定期(退院前)心エコー検査所見、退院時処方、退院日、転帰[自宅、自宅外(老人施設・介護施設など)、転院、死亡]
- ・予後追跡実施年月日、退院～現在までの療養状況、死亡の有無と死亡原因疾患

【急性心不全】

- ・基礎心疾患、心不全入院歴、入院時NYHA心機能分類、うっ血性心不全の誘因、心不全再増悪の有無、退院時NYHA心機能分類

【急性冠症候群】

- ・冠動脈治療歴の有無、急性期冠動脈造影の有無、冠動脈造影検査所見、冠動脈責任病変、Killip分類(急性心筋梗塞の場合)、合併症の有無(心原性ショック、心不全、右室梗塞、梗塞後狭心症、心室中隔穿孔、乳頭筋不全・断裂、不整脈、再梗塞、心膜炎、心タンポナーデ、塞栓、再インターベンション)
- ・急性期治療
再灌流療法(緊急PCI、血栓溶解療法)の有無、発症から再灌流・デバイス使用までの時間、ステント使用の有無、手技に伴う合併症の有無

【急性大動脈解離】

- ・CT 所見(Stanford 型、De Bakey 型、解離部位及び形態)、急性期治療内容(内科的・外科的加療の選択)、合併症の有無(再解離、心原性ショック、心タンポナーデ、虚血による主要臓器障害、塞栓)

【急性肺血栓塞栓症】

- ・重症度分類、急性期造影 CT 所見、血栓性素因の有無

外部機関との研究データの授受

上記の診療情報を、次の研究機関から提供を受け、共同で研究を進めます。

提供元機関: 北摂総合病院 循環器科 森井 功

研究期間

2020 年 9 月 15 日より 2028 年 3 月 31 日まで(予定)

個人情報の取り扱い

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

情報の管理責任者

国立循環器病研究センター 理事長

問合せ先

国立循環器病研究センター 心臓血管内科 担当医師 野口 暉夫

電話 06-6170-1070(代表)